

(証券コード：3923)

**楽!**株式会社ラクス  
ラクス

# 成長可能性に関する説明資料

2015年12月



# 会社概要

社名	株式会社ラクス
証券コード	3923
代表取締役社長	中村 崇則
決算	3月末
設立	2000年11月1日
従業員数	346名（2015年3月末現在）
本社所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新宿ビル3F
事業内容	クラウド事業、IT人材事業
連結子会社	RAKUS Vietnam Co.,Ltd.（100%子会社）

# 代表取締役社長 中村崇則経歴

1973年生まれ42歳

1996年 3月 神戸大学経営学部卒業

4月 日本電信電話株式会社(NTT)入社

1997年 9月 合資会社デジタルネットワークサービス設立  
電子メールサービスに可能性を感じ起業

2000年 1月 インフォキャスト設立 (取締役)

10月 インフォキャストを楽天株式会社に売却  
資本力のある外資がライバル企業として参入してきた  
ので将来に不透明感が漂うのを察知し、事業を売却

11月 当社設立 (代表取締役社長)  
クラウドに可能性を感じ、クラウドサービスの展開を  
見据えながら、ITスクール事業で創業



# 沿革

アイティブースト（現当社）設立

クラウド事業（メールディーラー発売）開始  
ITエンジニアスクール事業開始

IT人材事業を開始

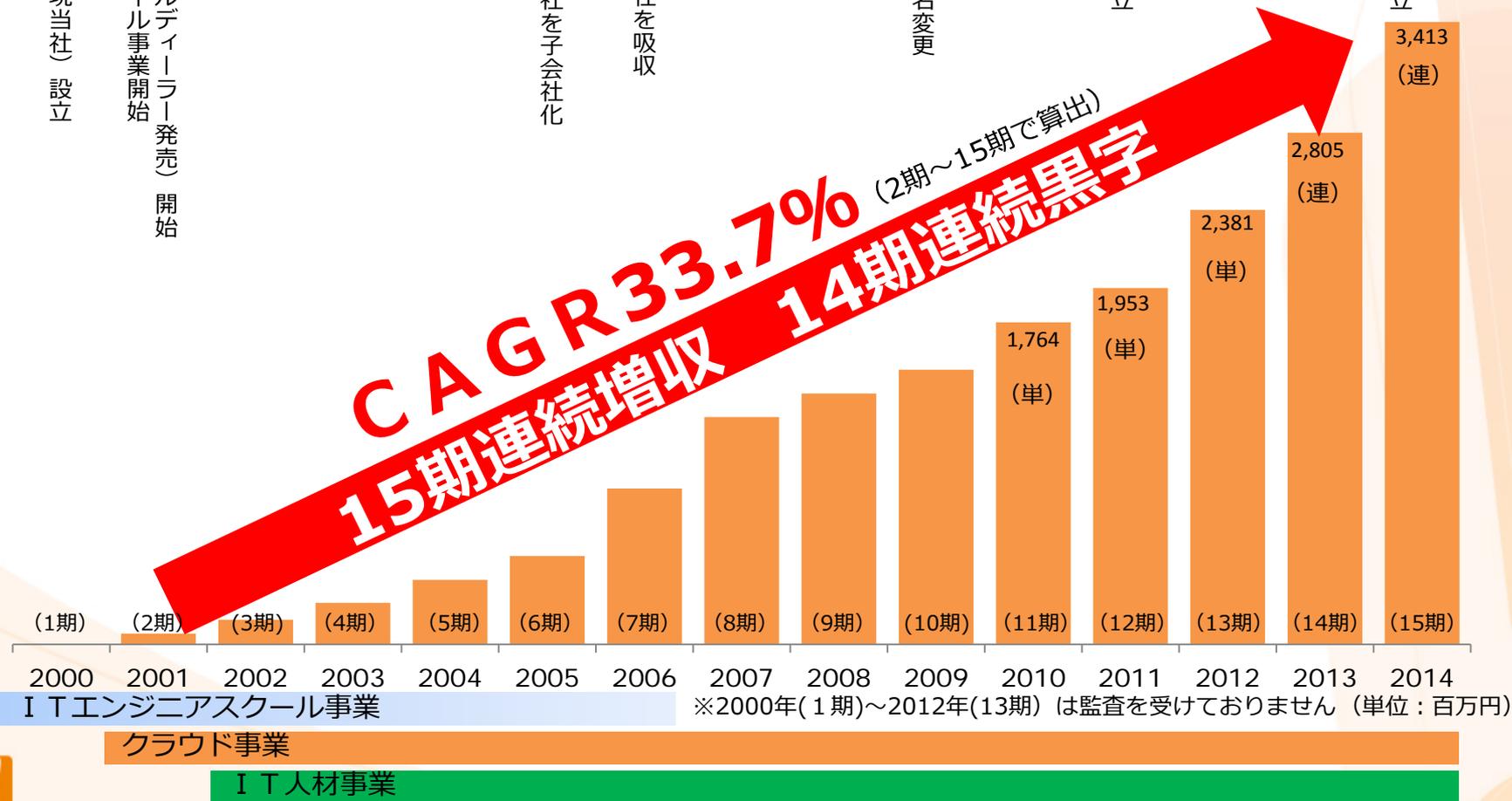
エクスピット株式会社を子会社化

エクスピット株式会社を吸収

楽楽精算販売開始  
株式会社ラクスに社名変更

アメリカに子会社設立

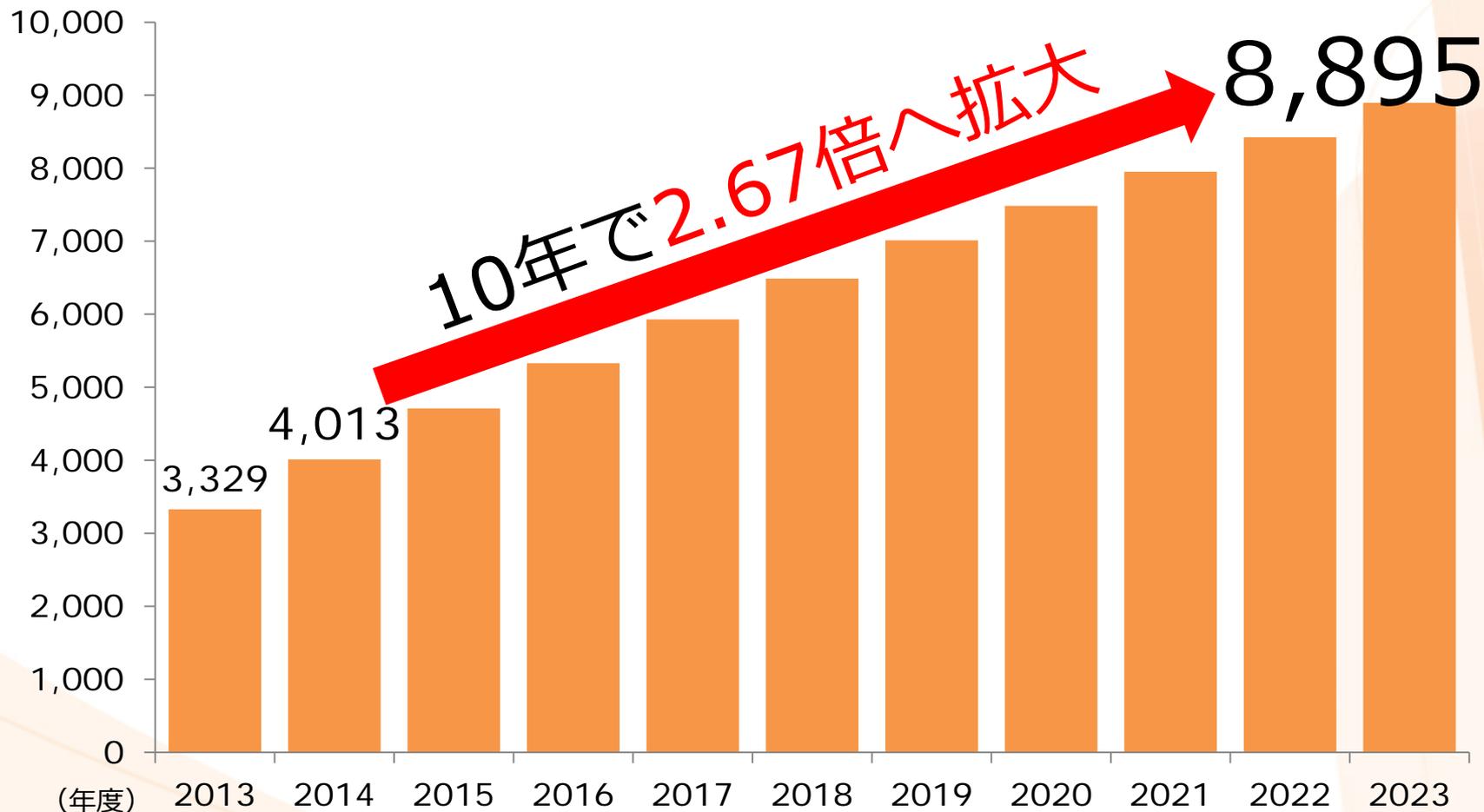
アメリカ子会社売却  
ベトナムに子会社設立



# 国内クラウド市場

## クラウドサービス市場推移予測

(単位：億円)



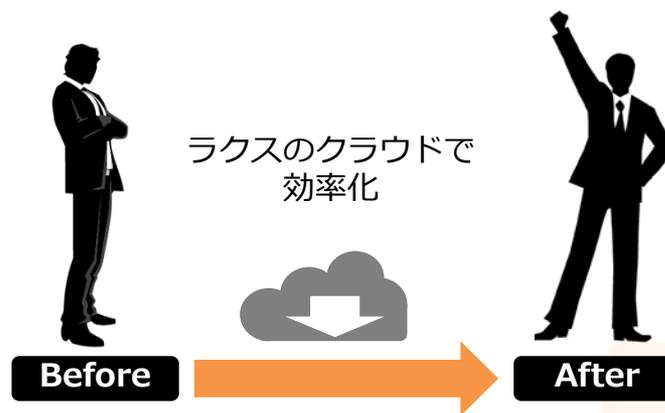
出所：ミック経済研究所（クラウド市場の現状と展望2015年度版）

# ラクスの特長①

## 業務効率化に貢献するサービスを提供

### 理由

- ① コスト削減効果が見えやすい
- ② 継続して利用されやすい
- ③ 流行り廃りに左右されにくい



技術オリエンテッドではなく、顧客ニーズを重視したクラウドサービスを展開



顧客ニーズの高いクラウドサービス

# ラクスの特長②

成長市場であるクラウドで複数の**No, 1** サービスを展開

## 7年連続シェアNo, 1

出所：株式会社アイ・ティ・アール発行  
マーケティング管理市場2015年



ニーズから生まれた100以上の機能

## 導入社数No, 1

出所：ITR Market View：ERP市場2015



精算業務の大幅な効率化を実現



# ラクスの特長③

## クラウドサービスを垂直統合モデルで提供

失注理由のフィードバック

営業



解約理由のフィードバック

サポート



フィードバックを反映

開発

## 受注率と継続率の向上を実現

# ラクスの特長④

サブスクリプションモデルによるストックビジネスを展開



¥ 月額継続課金

ユーザー数やデータ量に応じた料金体系

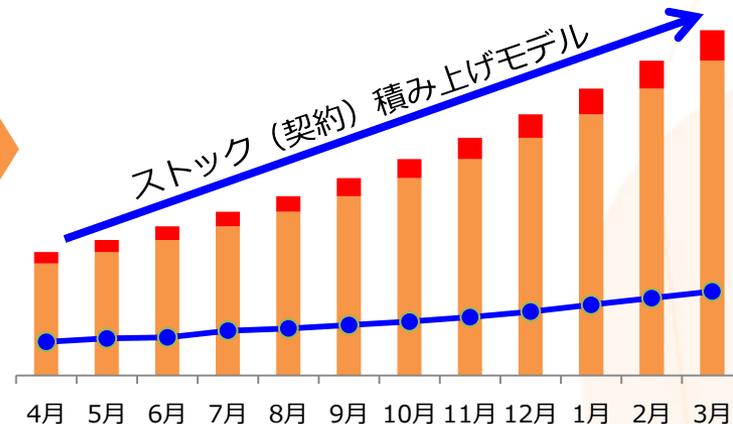
① 月額課金型のサブスクリプションモデル

② 継続率が高い

③ 限界利益率が高い

サブスクリプションモデルイメージ

■ 新規契約 ■ 継続契約 ● 原価推移

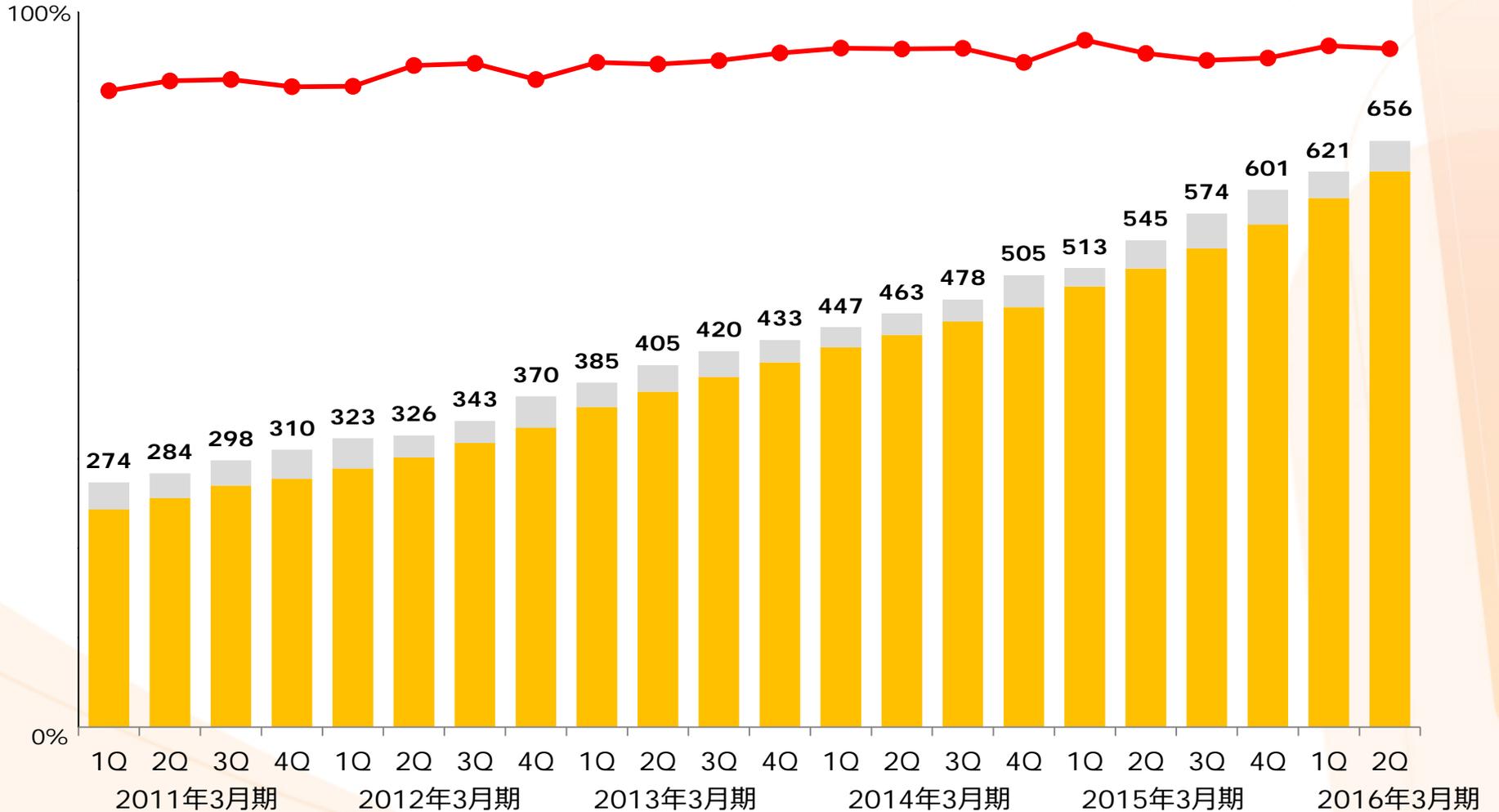


売上が伸びると利益率が高まりやすい  
ビジネスモデル

# ストック比率推移

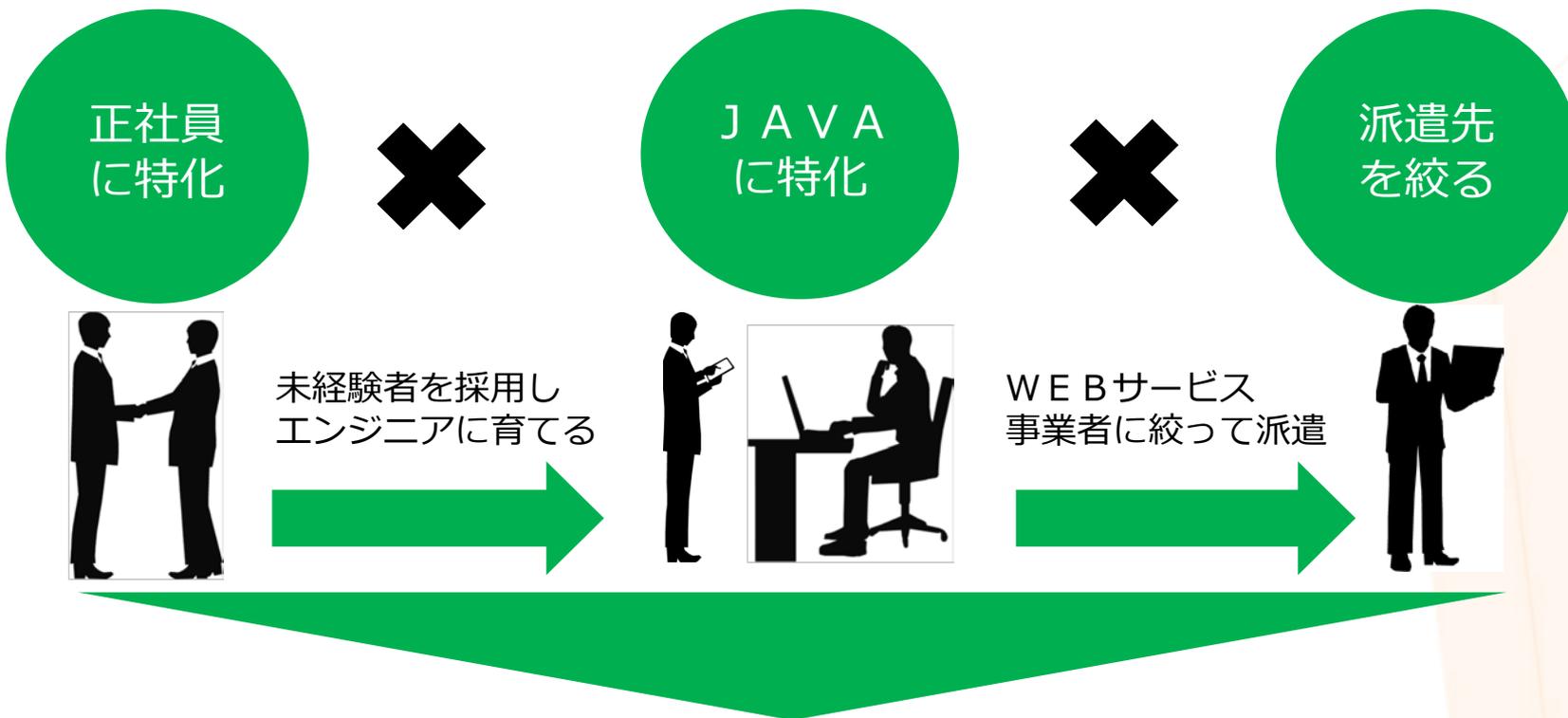
■ 初期費用等 ■ ストック売上 ● 売上高ストック比率

(単位：百万円)



# I T 人材事業の強み

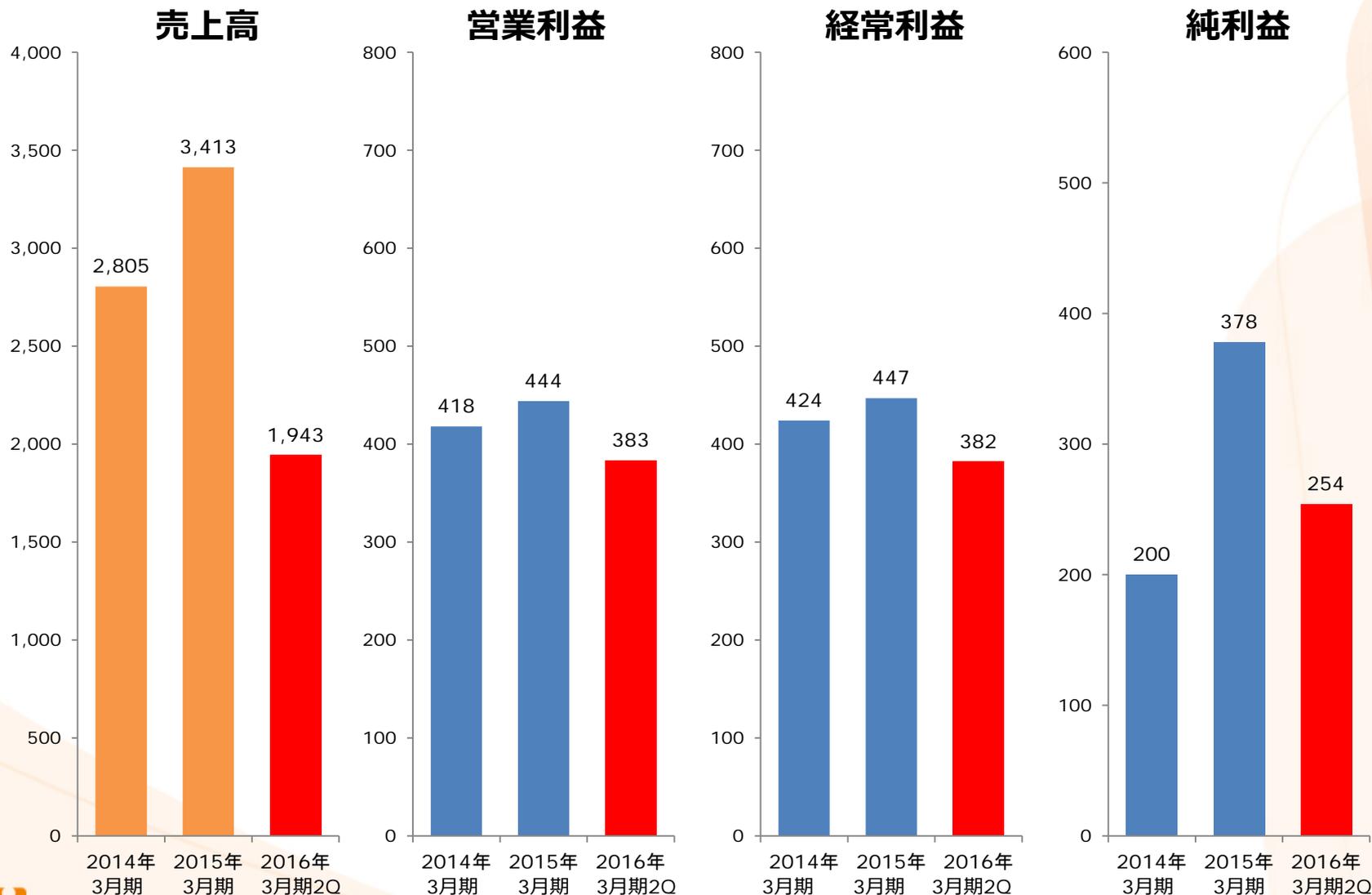
創業事業の I T スクールのノウハウを活用し I T 人材事業を展開



- ✓ I T エンジニアに特化
- ✓ 正社員派遣・J A V A ・派遣先を絞り高収益を実現
- ✓ 労働者派遣法改正は追い風

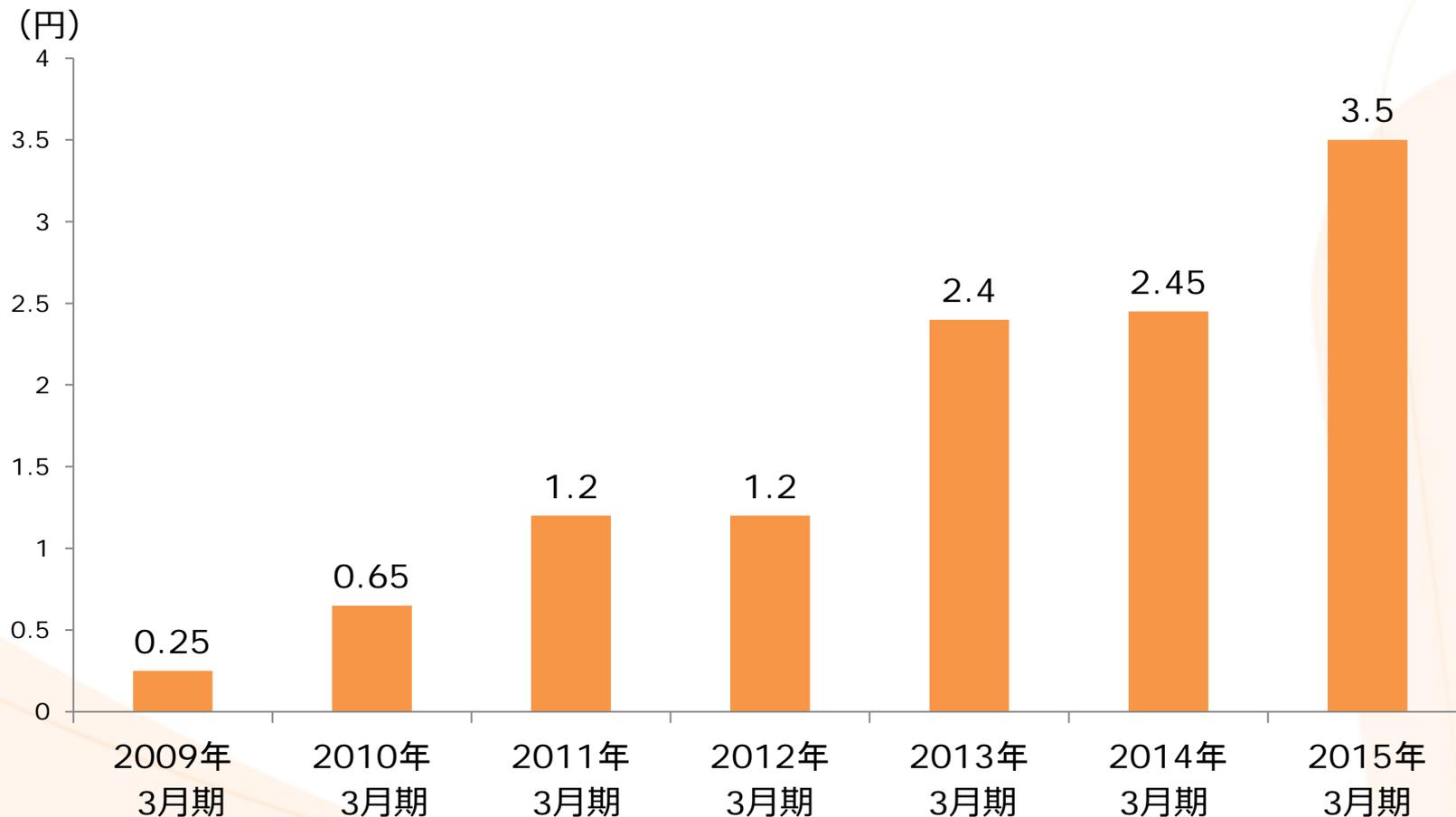
# 業績推移

(単位：百万円)



# 株主還元方針

**EPS成長を最重要視**しており、当面は**成長投資を優先**し成長で報いる方針  
一方で黒字を継続しており、配当による還元も実施

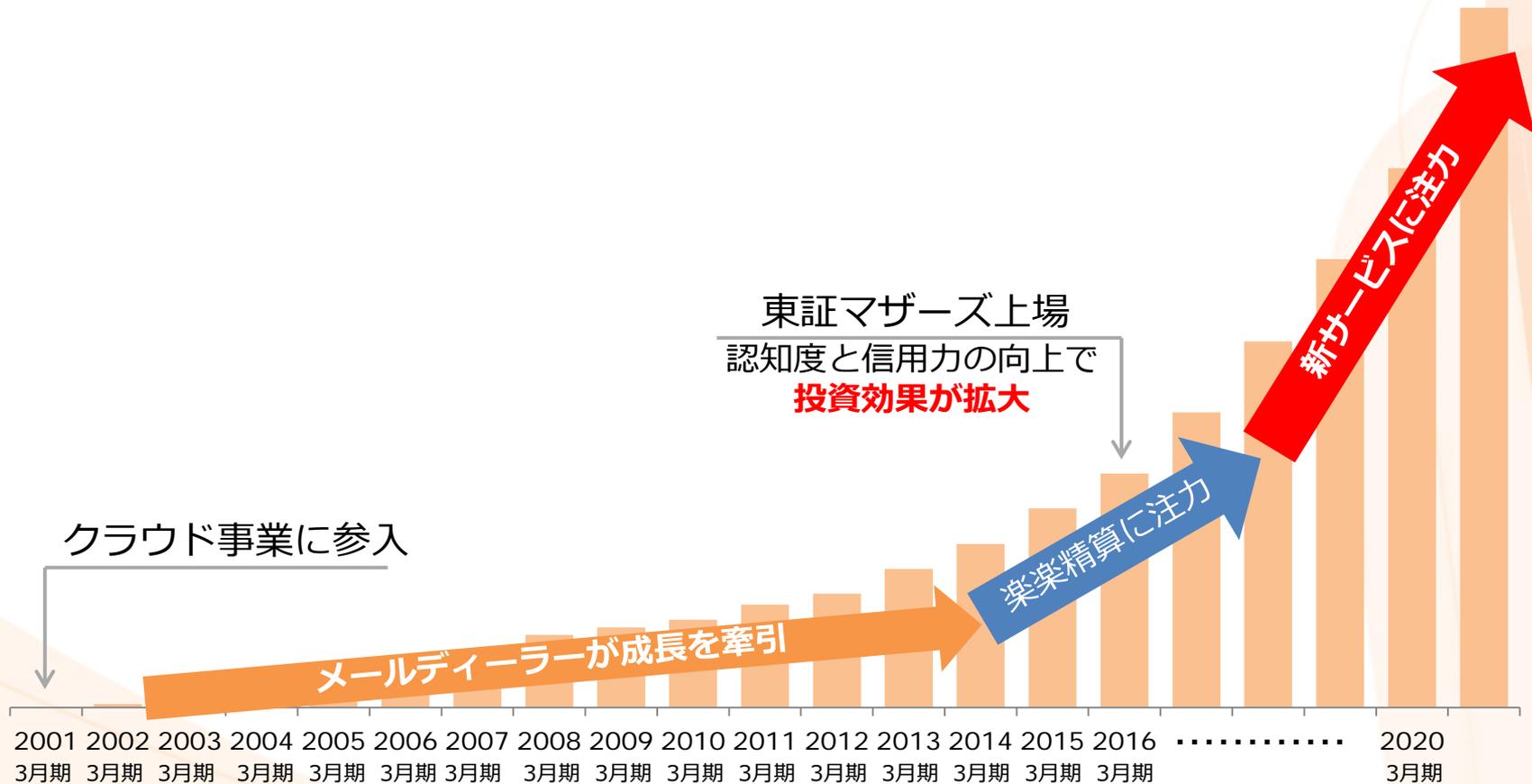


※2015年6月29日付で普通株式を20分割しておりますので、分割遡及した数値を記載しております。

# 成長イメージ（売上高）

高成長を継続

成長が更に加速



安定的な高成長企業

**楽!** 株式会社ラクス  
ラクス

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。

業界等における記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させて頂くものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。